

全米史上最多の死刑を執行してきたブッシュ大統領

戦争と死刑を止めよう

死刑について考えてみませんか

東京拘置所のそばで死刑について考える会（そばの会）

私たちは処刑場のある東京拘置所のそばで毎月一度「死刑について考えてみませんか」というピラを配っているグループです。

戦争と死刑はいずれも国家による「殺人」に他なりません。私たちは戦争にも死刑にも反対します。

戦争大国アメリカは死刑大国です。なかでもブッシュ大統領はテキサス州知事の時代に全米史上最多（154名！）の死刑を執行してきました。大統領になってからも2名を執行しています。連邦としての死刑執行は過去20年以上なかったにもかかわらず。

☆☆☆

アメリカは重罰化によって犯罪を抑止しようとしてきました。死刑や終身刑を乱発してきましたが、結果は「犯罪大国」「刑務所大国」「死刑大国」という汚名を世界に轟かせているばかりです。「テロ」に対して、やみくもに「報復」してきた結果、無辜の市民をいっぱい犠牲にした上に、「報復」の連鎖を生んでいるではありませんか。ましてや現在行なわれているイラクへの一方的な戦争はまるで裁判抜き死刑執行にも等しいものです。

死刑によって国内治安を保ち、戦争によって国際平和を得ようとするのはとんでもない誤りです。いったいアメリカ・ブッシュ政権はどれだけの命を奪えばそれに気付くのでしょうか。

☆☆☆

現在、死刑制度はヨーロッパをはじめ、多くの国ですでに廃止されています。アジア地域でも韓国や台湾で死刑廃止の動きが高まっています。

いわゆる「先進国」と呼ばれる国で、死刑制度に固執し執行を続けている数少ない国が、アメリカと、そして日本です。

私たちは戦争にも死刑にも反対します。